



令和二年 神無月号

きぼちゃんず ボイス

Vol.123

堺市議会議員 木畑ただし 市政報告



祭は中止、住民投票は実施。大阪市の廃止分割には反対！

11月1日に大阪市を廃止分割するかどうかの住民投票が行われます。住民自治の観点から、大阪市の進む道は大阪市民が決めることではありますが、もし、住民投票で大阪市の廃止が可決され、巨大な新大阪府が誕生してしまうと、法的にも地政学的にも、堺市がそこに吸収されるリスクが大きく高まります。堺の繁栄と堺市民の生活のためにも、政令指定都市を無くし、権限と財源を取り上げるといった間違った方向性を受け入れることはできません。「大阪市の素晴らしさについて、水や空気のような感覚で、当たり前のように享受しているため、評価されにくいものですが、しかしながら、先人たちが築き上げてきたものを、今を生きる者が大阪市の素晴らしさに気がつくのは、大阪市がなくなってからであります。」～大阪市会本会議における川島議員の反対討論～この言葉を堺市に置き換えて、反対と訴えたいと思います。

8月～9月の活動報告

地域の皆さんからのご要望もあり、堺市関係各局と大阪府土木事務所の職員さんにもご参加頂き、泉北二号線から泉北一号線にかけての陶器川沿いの周遊路確保に向けて綿密に調査しました。原池公園野球場につながる南からの遊歩道の整備も進み、地域の憩いの場となる安全で魅力的な親水空間の整備に向けてこれからも頑張ります！



9月10日 陶器川周辺
現場調査



9月18日 市民人権委員会

今年度は市民人権委員長を拝命しており、質問機会はありませんが、今議会では議員同士が議論する委員間討議も開催されるなど、活発な議論の行司役を務めております！所管分野においては、コロナ禍における避難所運営や、SNS上での人権侵害問題等、課題も山積しており解決に向けて全力で取り組みます！

決算統括質疑にてコロナ禍における市政運営を市長と議論

○まず、本市財政は新型コロナウイルス感染拡大により厳しい状況ではあるが、教育、医療、防災といった命に直結する分野においては、コロナ対策予算は確保していかなければならない事と、このような状況の中でこそ、堺市民への安心感を届ける発信も心掛けて頂きたい旨を強く要望しました。○防災分野においては、マイカーを活用した避難や、コンビニエンスストアへのマイカー避難について検討を要望し、分散避難の一つとして非常に有効であると前向きな答弁でした。



コロナ禍の厳しい中でも、医療・教育・防災には予算を！

○水道事業及び下水道事業会計については決算書のわかりにくさを指摘し、来年度より改善を行うとの答弁があり、日本下水道事業団に委託している工事について、技術力のある市内業者の受注状況を詳細に調査し、これまで以上の受注拡大に向けた取り組みを求めたところ、早急に調査し対応するとのことでした。

○自治会活動推進事業では、自治会の重要性に鑑み、加入が現状維持にとどまっている中で、改めて参考となる事例がないか、幅広く情報収集することと、区役所の人員強化が必須であることを提案し、同意を得たと認識しています。

○不妊治療への助成事業については、子育てのまち堺として、助成対象を拡大すべきであることを要望し、助成額の拡充、所得要件の緩和など、経済的負担の軽減については、その必要性を認識していると、期待が持てる答弁がありました。

○産学公連携においては、府立大学の一部が売却となった際にありきたりな商業施設が来て終わりにしてほしくない。堺市のリーダーシップで産学甲連携の拠点として、全国に先駆けるビジョンをもってやってほしいと提案したところ、市長より自身の思いもこもった非常に具体的かつ前向きな答えがありました。

○堺市独自の第2子0～2歳児の保育料無償化については、残念ながら延期が決定されました。期待していた市民も多くいるなかで、どのような財政状況になったら実施するのか明確に示すことと、何らかの代替措置の必要性、そして何より堺っ子の健やかな成長のため、一刻も早い実現を強く要望しておきました！

堺市議会議員 木畑ただし 略歴



昭和51年7月19日生 妻・一男二女
と5人家族 大教大附平野中卒、大学入学検定合格、甲南大学法学部卒、同志社大大学院中退、衆議員公設秘書を経て、平成23年4月堺市議会議員初当選。平成31年中区3位で3期目当選！現在、堺大魚夜市本部顧問、堺少年軟式野球協会顧問、保護司、防災士として明日へ希望が持てる堺のまち創りに奮闘中！

友だちからのお便り情報届けます。
LINE@友だち募集中。



LINE@始めました！

問合せ 事務所☆堺市中区深井沢町3287 MAIL☆info@kibata.jp